

これは酷い・・・

テレビ、悪質な捏造報道の手口！！



テレビ(東京キー局)が、またやった！
～中川財務大臣 辞任報道の捏造を曝く～

明らかに総理と中川大臣を
貶めるための切り貼り報道

テレビ朝日 報道ステーション
(2009年2月19日 放送分)での
右記の報道を、検証します。

この報道を見ると、いかにもブラウン首相
が中川氏を揶揄しているように見えますが、
一次ソース(元の資料)である、イギリスの
ニュースページ「ナンバー10」()
<http://www.number10.gov.uk/Page18332>
を見ると、これはあくまでも首相の言葉の
一部分を切り取ったものであり、実際には
中川氏および麻生首相のことは高く評価し
ていると分かります。

その日本人記者とのやり取りは次ページ
に詳しい翻訳が載っています。
しっかり読んで、比べて下さい。
釘を刺されているのは日本の記者です。

「パチカン観光」などの「観光」は、実は、
現地の日本大使館員の大切なお仕事の一つ。
例えばその政治家が急遽予定外の外国の要
人と会えることになっても、強引に「観光」
を優先したりする事もあったりします。
今回も、最初から最後まで同行していた、
財務省の玉木国際局長は何をしていたので
しょうか？

報じられたパチカンの件でも、食事会での
お酒の件でも、証言が二転三転していて、
最後には「側にいなかったのを見ていなか
った」などと仰っています。随分国会で嘘
の証言を重ねられた訳ですが、責任を取っ
て国際局長を辞任なされたのでしょうか？

またチャーター機の件は、直前の国会で、
「大臣が出席しないなら審議拒否する」と
民主党がゴネたからだったはずです。
大臣が定期便に乗れないと大変な事になる
ので、急遽用意したのではなかったのだし
ょうか？もし大臣が大切な国際会議(G7)
に遅刻したら、野党はどう責任を取るつも
りだったのでしょうか。

こうした、恣意的に一部だけを抜き出す
手法は「つまみ食い」と呼ばれています。
報道において、この言葉がある事自体が
大変な問題なのです。

中川昭一財務相“泥酔”記者会見
～英ブラウン首相が痛烈なジョーク～

～ナレーション～

中川前大臣の、あのもうろう会見。
それを皮肉る発言が海外の首脳から
飛び出した

【ブラウン首相の映像】(字幕付き)

「今回のG7は明らかに今までにない
面白い会議だった」 (周り笑い声)

「私が財務大臣として出席したとき、
あんなに注目を浴びたことはなかった」
(周り笑い声)

～ナレーション～

4月G20金融サミットが行われるイギ
リス。そのトップが日本の財務大臣
の交代について問われ、釘を刺した

【ブラウン首相の映像】(字幕付き)

「(4月のG20では)会議演げの生活に
なると覚悟している。
ローマで例の問題があった時の様
に、ゆっくり過ごせる時間はない。」

～ナレーション～

中川問題に終止符を打ちたい総理だが、
今日中川前大臣が問題の会見の直後に
ローマ市内にあるパチカンを2時間に
渡って観光をしていたことが分かった
健康状態が悪かったと説明していたが、
博物館や礼拝堂を見て回ったという
ちなみにG7にはチャーター機を使用、
財務省によると費用は4100万円で、
G7にかかった総額の7割近くに上っ
たという
国内のスケジュールが立て込んだため、
やむを得なかったと説明している

この日の様子は、こちらのインターネット
上の動画で見ることが出来ます。
http://www.dailymotion.com/video/x8fjf4_yyyyyyyyyyyyyyy-yyy-yyyy-yyyyyyyyyy_news